平成２３年度 第２２回 関東高等学校バスケットボール新人大会
【女子】＜1回戦＞

平成24年 2月11日(土)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会1日目	Dコート	第4試合 13:30～

＜チームA＞
埼玉栄
埼 玉

埼玉栄			昭和学院
66	24	1Q	21
	18	2Q	11
	9	3Q	19
	15	4Q	11
			62

＜チームB＞
昭和学院
千 葉

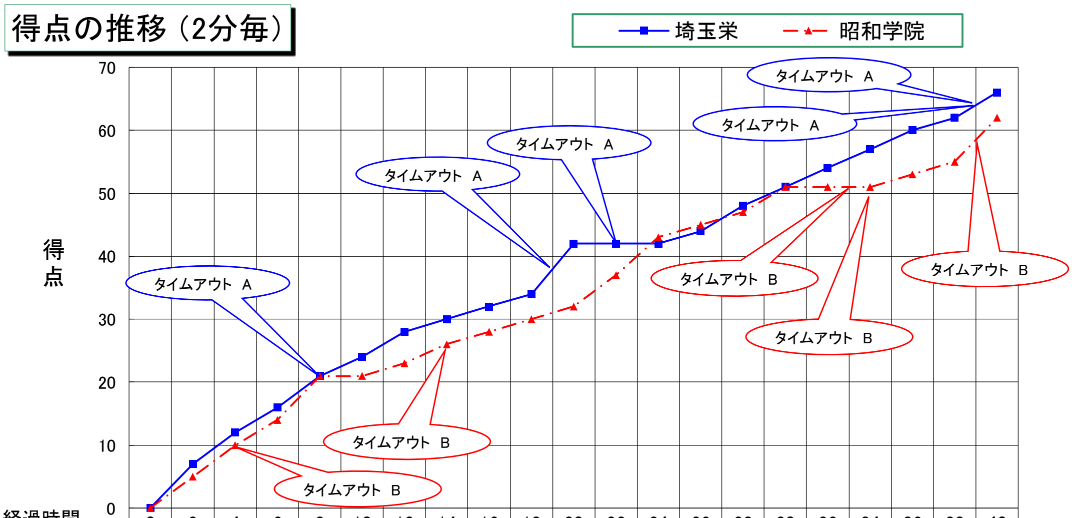
主審：二宮 隆二（茨）　　副審： 坂本 祐樹（茨）

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	小林 杏理	14	3	2	1	2
◎	5	ナウタヴァイ圭理	18	3	4	1	1
◎	6	萱沼 史織	4		2		2
◎	7	柿沼かすみ	18	1	6	3	3
◎	8	目 千紘	5	1	1		2
○	9	佐藤 遥	7		3	1	3
○	10	立岩 侑奈					
○	11	川崎 栞					
	12	藤野 里彩					
○	13	大迫 実桜					
○	14	串田 愛美					
	15	大畑理佐子					
	16	松村 未来					
○	17	村上 菜緒					
	18	中村 真弓					
コーチ		一ノ瀬和之					
		合計	66	8	18	6	13

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
○	4	芳賀 成美					
◎	5	佐藤 理沙	10		5		1
◎	6	西澤 瑠乃	18	2	4	4	3
○	7	川原明香里	2		1		
◎	8	小山 真実	8		4		2
◎	9	田口明佳莉	12	2	2	2	5
◎	10	村岡 美英	7		3	1	1
	11	内田 蛍					
	12	清水 実麻					
	13	鏡 亜矢子					
	14	木村 優子					
○	15	千葉 春花	5	1		2	
	16	吉田真理篤					
	17	田中 有咲					
	18	岩瀬 令奈					
コーチ		鈴木 親光					
		合計	62	5	19	9	12

◎：スターター ／ ○：出場 ／3P：3点シュート（本数） ／ 2P：2点シュート（本数） ／ FT：フリースロー（本数） ／ Foul：パーソナルファウル

得点の推移（2分毎）



経過時間	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40
埼玉栄	0	7	12	16	21	24	28	30	32	34	42	42	42	44	48	51	54	57	60	62	66
昭和学院	0	5	10	14	21	21	23	26	28	30	32	37	43	45	47	51	51	51	53	55	62

戦 評	記入者： 横田 正生

第1P，埼玉栄，昭和学院共にハーフコートマンツーマンでスタート。試合は序盤から激しい打ち合いとなった。埼玉栄は⑤ナウタヴァイ，⑦柿沼，昭和学院は長身センター⑧小山や⑥西澤を中心に得点を重ねていく。お互いほとんどシュートミスも無く24－21とハイスコアを予感させる立ち上がりとなった。

第2P開始直後，埼玉栄がペースを握る。⑧目の3p（シュート）から始まり，連続得点で点差を広げる。たまらず昭和学院はタイムアウトで立て直しを図る。すると，タイムアウト直後からディフェンスが機能し，さらに，⑤佐藤の活躍もあって残り2分で34－30と追い上げる。しかし，逆転を許すわけにはいかない埼玉栄はここから奮起する。④小林のドライブからの合わせや，終盤での連続3p（シュート）などで，10点差まで点差を広げた。一方，昭和学院は⑨田口が4回目のファウルを犯すなど，悪い流れのまま前半を終了することとなった。スコアは42－32で後半に突入する。

第3P，昭和学院は1－2－2ゾーンディフェンスに変えてスタート。この切り替えが功を奏した。埼玉栄はアウトサイドからの単調な攻撃になり，なかなか得点ができない。たまらず，タイムアウトを請求。しかし，流れは変わらず4分間ノーゴール。この間，昭和学院は⑩村岡のドライブインなどで得点し，残り4分47－48とついに逆転に成功した。その後，両チームともに得点を重ね51－51の同点で第3Pを終了した。

第4P，先制点は埼玉栄。⑤ナウタヴァイのドライブインで口火を切ると，セットオフェンスでもハイ･ローをうまく使い昭和学院のゾーンディフェンスを崩していく。残り4分には⑦柿沼の3p（シュート）も決まり7点のリードを奪った。後の無い昭和学院は前線からプレッシャーをかけ，最後の粘りをみせるが，追いつくことができず，66-62で埼玉栄えが2回戦に駒を進めた。